

壮婦に対する入教勧誘・教化課程の内容と特徴

| | | | | | | | | | | | |
|--------|--|---|--|----------------------------------|---|--|--|--|--|---|------------|
| 特徴 | 嘘によって、身近な人の運命に不安を、覚えさせ、決定させる。個人情報を悪用するために、実に巧みに収集する。 | 伝えられた個人情報悪用して鑑定の権威となる。嘘による姓名判断。因縁による脅しで決定。使命感をかき立てる | 為に生きる愛で形成された真の家庭(女性が勝利した家庭・嫁・妻・母として勝利)が、自己中心の愛によって壊れると悪霊・因縁になる。因縁克服の道は、在家出家として自己犠牲(財については、神仏のため・先祖のため・人のため・自分のための順番で金を使え)の生活 | 家系図を用いて、掌握した問題点に対応して、因縁で脅し、決定させる | 序論・自己中心の生き方→真っ黒い霊人体→地獄・B1・嫁、妻、母、姑になりきれない。B2・インプリント期間・母の愛の重要性。B3・墮落論。B4・子宮→女性が持つ最も聖なるもの。女性が子宮をきれいにしていくどうかで、子供の将来が決定する。感応遺伝・霊人体への記憶が子供に遺伝する。B5・メシアによる救いのため蕩滅条件、七道の決意・映画氷点→原罪を意識させる。 | 撰理的同時性以降は、直接的にメシアを受け入れさせる、伏線となる講義。文鮮明は宗教的権威となり、以後、強力な支配力を及ぼす。自犯罪を把握するのはその人の弱みを握るため・罪の償い、再出発のためとして献金をさせる。献金のために講義とカウンセリングを積み重ねている。統一運動の講義で初めて経済活動がでてくる。 | 原理の浸透をはかり、生活を原理化し、理想実現＝夫復帰の困難な道筋を示す。祈りによって思考停止をさせる。アベル・カインの教えで組織・上司に絶対的な服従をさせる。統一運動や日本がエバ国家であるという講義や信仰生活講座や万物復帰の講義等で、物売りのための思想的準備をさせる。 | 物売りは伝道＝その人の救いのためと位置づけられている。実践のための教育と実習と生き方・自分の家庭より統一協会の活動を優先させる生活・への変化を求める講義。自己犠牲の生活に不満を起させないために、自分の中のサタン追放のために、それが必要だと教えるのが信仰生活講座である。 | 万物復帰の意義と価値の講義＝統一協会の勧誘目的そのもの。具体的、技術的物販の講義と実践。呉服もサウナも人參も売らせなければならぬ。神に喜ばれる生活という講義は、家庭をターゲットにすべきことを指示している。 | 刷り込んだ思想を強化・定着させるための期間である。被害者が加害者へ転化することによって、自分が勧誘されたそのやり方も、正当なことだと認めるように、無自覚に、認識を変えさせる。 | |
| 青年のコース | 訪問伝道 | コース決定 | なし | なし | ビデオセンター・2ディズ | ライフトレーニング | 4ディズ | 新生トレーニング | 実践トレーニング | 伝道機動隊 | |
| コース名 | 新規チケット | 鑑定 | 初級コース | 鑑定 | 中級コース | 上級トレーニング | | 教育隊 | 新規隊 | | |
| 期間 | | | 10日間 | | 1ヶ月 | 1ヶ月目 | 2ヶ月目 | 3ヶ月目 | 1ヶ月 | 数ヶ月 | |
| 価格 | 4000円 | | 12000円 | | 70000円 | 20000円 | | | | | |
| 講義内容など | 手相 | 姓名判断 | A1・夫婦のあり方 | 家系図 | 序論(価値ある人生について) | オリエンテーション(参加動機・ために尽くす、積善業、愛天歌、祈り・報連相) | 創造原理 | 復帰原理 | 万物復帰の意義と価値 | 出発式 | |
| | 開運円グラフ | 家系図 | A2・幸福について | | 序論(人生の目的からみた永遠の世界) | | 墮落論 | 実践の為の講座(実践の原理的位置づけとお茶の効用・お茶売りの実習) | 展示会・呉服 | 1日だけ姓名判断の勉強 | |
| | 姓名判断 | | A3・霊界と因縁 | | B1・愛による家庭の崩壊 | 3ディズ(原理講義・全体) | 復帰原理 | NF思想(主権復帰・それと呉服、HG・TG) | | 新規チケット販売 | |
| | | 積善業(夫などに優しくさせることを40日間させる。家庭対策である。) | 家系図講演会 | A4・驚くべき霊界の存在 | | B2・心のできあがる課程 | 撰理的同時性 | 信仰生活講座(祈り) | 神に喜ばれる生活(万物復帰の時代ではなく伝道の時代・家庭へ) | | 月曜礼拝参加義務づけ |
| | | | 映画・クリスマスキャロル | A5・因縁清算の道 | | B3・不幸の原因 | 面接(神観、罪観、メシア観の把握) | 統一運動の展開 | 担当教育(定着経済の売り方の講義・伝道で意義付け) | | 面接 |
| | | | | A6・真の家庭のあり方 | | B4・生命に対する尊厳性 | 復活論 | 勝共思想 | 物販(サウナ、人參、ミネラル、お茶、フレッシュワゴン) | | 物販への動員 |
| | | | | | | B5・罪の清算と救い | イエス路程 | 現代の撰理 | | | 献金 |
| | | | | | | B6・神の創造と人生の目的 | 再臨論 | 主人復帰講座(神の前に命がけの信仰を立てる・知恵を使って) | | | |
| | | | | | | 映画・氷点 | 主の路程 | 勝共講座 | 公的責任分担と理想家庭実現 | | 月曜礼拝参加義務づけ |
| | | | | | | 創造原理 | お祝いの会 | 現代の撰理(日本の使命・エバ国家) | 神について | | 面接 |
| | | | | | | 墮落論 | 統一運動 | 信仰生活講座(アベル・カイン、アダム・エバ、万物主管) | 罪について | | 物販への動員 |
| | | | | | | 2ディズ(因縁と罪) | 特別ワンディ・復帰撰理思想(出家＝万物の執着を切る) | 伝道学 | 定着経済の実践・友人の勧 | | 献金 |
| | | | | | | 終末論 | カウンセリング(心情解放・自犯罪の告白・金を出させる) | 伝道学 | み旨と私 | | |
| | | | | | | メシア論 | 復活論 | 礼典学 | 高麗人參の講義 | | |
| | | | | | | 復活論 | 復帰原理 | 反対運動・同日に万物復帰の講座 | 信仰生活講座(サタンは皮膚の下にいる。自己否定・けんそんな心・信仰生活は蕩滅生活) | | |
| | | | | | 1ディズ(歴史の同時性) | 2回程度面接が行われている可能性がある。 | 主の路程 | | | | |

は特に重要な講義を示している。

は講義以外の重要な手段を示している。

青年の課程にはない講義

(甲B第373～376号証、甲C第165、166号証、甲C第177～179号証により作成)